

茜 あかねぐも 雲

令和 4年

10月17日(月)

【No. 18】

『みんなの心に響いた歌声』

令和4年10月14日は、忘れることのできない日となりました…。この日一日、ひばりが丘中学校の体育館に流れたひばり中生の歌声が、聴衆みんなの心に響き渡りました。



「新唱開幕～取り返せ3年越しの音～」をスローガンとして臨んだ今回の『合唱祭』、みなさんたち3年生にとっては、“最初で最後の行事”となりました。そんな難しい状況の中で、どのクラスも実行委員をはじめとするリーダーたちを中心に、協力し合って本当によく頑張ってきました。過去の経験がない中でも、自分たちで主体的に行動し、毎日の練習に取り組んでいました。その努力の結晶が、あの日のあの合唱だったのでしょ。

3年生のみなさんが特に素晴らしかったと思うのは、まずは“最初で”の部分克服了、どのクラスもレベルの高い合唱を作り上げたことです。みなさんも感じたことと思いますが、4つのクラスのどこが賞を獲ってもおかしくないような発表だったと思います。過去の経験のない中、短い準備期間でよくここまでのレベルに達することができましたね。

そしてもう一つ、“最後の”の部分では、課題曲「群青」と自分たちで選んだ自由曲に、クラス全員のアツい思いを込めた合唱に仕上げていたことです。合唱は、ただうまく歌えさえすれば、人の心に響くものではありません。やはりそこに、歌う人たちの様々な思いが籠っているかどうか大切なのです。今回の3年生の合唱は、みんなの思いがヒシヒシと伝わってくるものになっていました。

3年生の合唱が終わって、まだ余韻が覚めきらないときに校長先生がいらして、「3年生、すごかった～」と興奮気味に語っておられました。副校長先生は、「3年生、さすがや！」と満足そうに笑っておられました。審査員を務めてくださった2年生のF先生は、「どうしよう、選べない。みんなに最優秀賞をあげたい！」と悲鳴を上げていました…。

1学期の『運動会』に続き、この『合唱祭』でも、あなたたち3年生は、ひばり中最上級生としての責任をしっかりと果たしてくれました。そして、新校舎で始まった新ひばり中の歴史の1ページ目を、素晴らしいものにしてくれたのと同時に、未来に向けて着実に“種蒔き”を行ってくれました。このあとは、後輩たちがみなさんの思いを受け継いで、きっとさらに素晴らしいものに育てていくでしょう。そんな大切なことを成し遂げてくれた3年生を、本当に誇りに思います…。 ☺「みんな、ステキだったよ!!」

令和4年度 西東京市立ひばりが丘中学校

合唱祭 〈3年生の部〉

* 最優秀賞 ... A 組
B 組

♪ 最優秀指揮者賞……3-D



合唱祭「開式の言葉」

今日は十月十四日。いよいよ、合唱祭がやってきました。今回の合唱祭のスローガンは「新唱開幕～取り返せ3年越しの音～」です。今いる生徒の中に、合唱祭を経験したことがあるという人は全くいません。しかし、ひばりが丘中学校の合唱祭の、新たな伝統を作り上げていくのは全員です。新校舎にて開かれる、新たな伝統としての第一回目の合唱祭。これをどのようなものにしていくのかは、私たち次第なのです。この体育館に、美しく、そして力強い歌声を響かせ、会場にいる全員の心に鮮明に残り続ける合唱祭にしていきたいと思います。

そして、保護者の皆様。私たちが作り出す美しいハーモニー、そして体育館に響き渡るパワフルな合唱を存分にお楽しみください。

合唱祭副実行委員長 3-A

合唱祭「開式の言葉」

みなさん、合唱祭お疲れ様でした。これが“3年越しの音”です。どのクラスも一生懸命に頑張っている姿、とても素晴らしかったです。

また、保護者の皆様、本日はお越しいただき、ありがとうございました。そして、先生方、私たち三年生にとって、最初で最後の合唱祭を開催させていただき、ありがとうございました。おとし、去年と合唱祭が中止になり、今年の合唱祭も様々な制約があって、今まで先輩たちが作り上げてきた合唱祭とは違いますが、今年度のスローガンにもあるように、今までの思いを取り返せるような、そんな素晴らしい合唱祭だったと思います。

今年の合唱祭は大成功です。みなさま、ありがとうございました。

合唱祭実行委員長 3-D

〔保護者の皆様へ〕

先週末は、たくさんの保護者の方々に鑑賞にきていただき、誠にありがとうございました。3年生の発表をご覧になって、どんな感想を抱かれたでしょうか。3年生にとって、新型コロナウイルス感染防止の対応のため、今年が初めての『合唱祭』となりました。しかもそれだけではなく、1, 2年生の時期には音楽の授業において合唱自体を行うこともほとんどできない状態でした。そのような状況の中、今年の『合唱祭』に挑んだ3年生たちは、きっと大きな不安を抱えての活動だったのではないのでしょうか。しかし、子供たちは力を合わせてこれだけのものを創り上げました。本当に頼もしいの一言につきます。それと同時に、3年生の子供たちはものすごく大きな力を秘めているなど、改めて感じました。

午後の発表の直前に、3年生は体育館で全員で声出しを兼ねて学年合唱を行いました。早めにご来校いただいた方々には、ご覧になっていただけたかと思いますが、あのときに感じられた学年のパワーや一体感が、この集団の持ち味だと思います。この力は、今回のような行事の場面だけではなく、日常の生活や、今後迎えることになる「進路選択」の取組などにも、きっと大きく役立っていくことと思われます。

今回の『合唱祭』の姿を目にして、半年後に迎える『卒業式』に向けて、また楽しみが膨らみました。コロナの感染状況にも配慮しなければなりません、きっと最高の「群青」とともに、このひばりが丘中学校を巣立っていってくれることでしょう…。

今後は、進路決定に向けての大切な時期に差しかかりますが、今回の経験はきっと一人一人の大きな力になってくれるものと期待しております。保護者の方々には、準備期間中に子供たちの健康管理やアドバイスなど、様々な面でご協力をいただきました。本当にありがとうございました。今後とも、よろしくお願い致します。

<ご注意ください!!>

10月13日(木)は、『第2回進路希望調査』の提出締切日でした。とても重要な書類であることはお分かりいただけたと思いますが、残念ながら提出状況が芳しくありません。本人に状況を確認して、家に置いてきてしまった生徒は再登校をしてすぐに提出できましたが、“保護者印をもらっていない” “まだ書き終えていない” “保護者と話ができていない” という生徒もありました。また、未提出なのに担任に何も申し出てこないというケースもございます。

合唱祭が終わり、各担任は19日(水)から始まる「三者面談」に向けて、急ピッチで準備を整えなくてははいけません。今後に向けてもそうですが、進路関係の書類の提出の遅れは、致命的なことにつながる恐れもございます。生徒たちにも再度注意をいたしますが、保護者の方々もご家庭で十分にご確認をお願いいたします。